

傘のシェアリングサービス

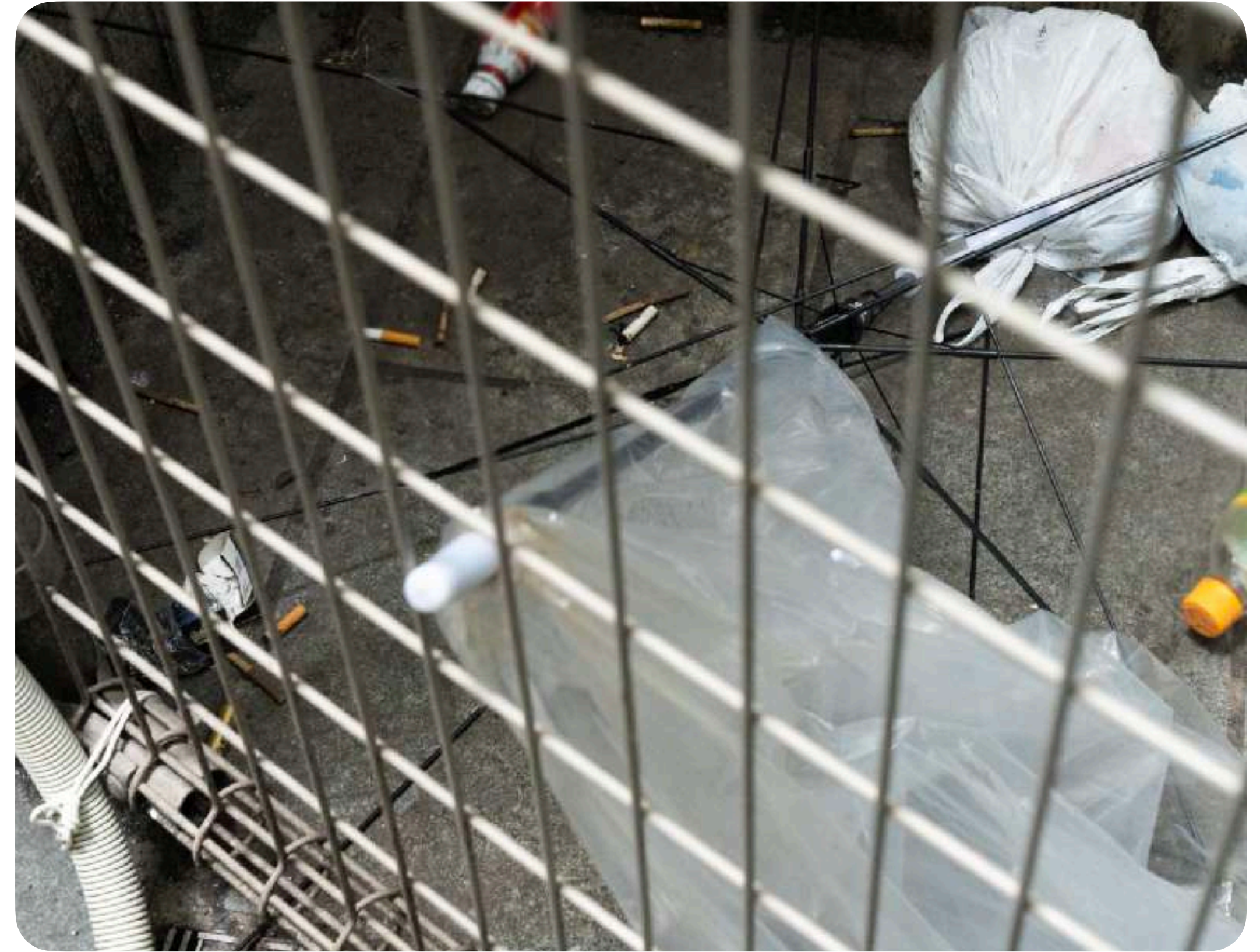
 アイカサ



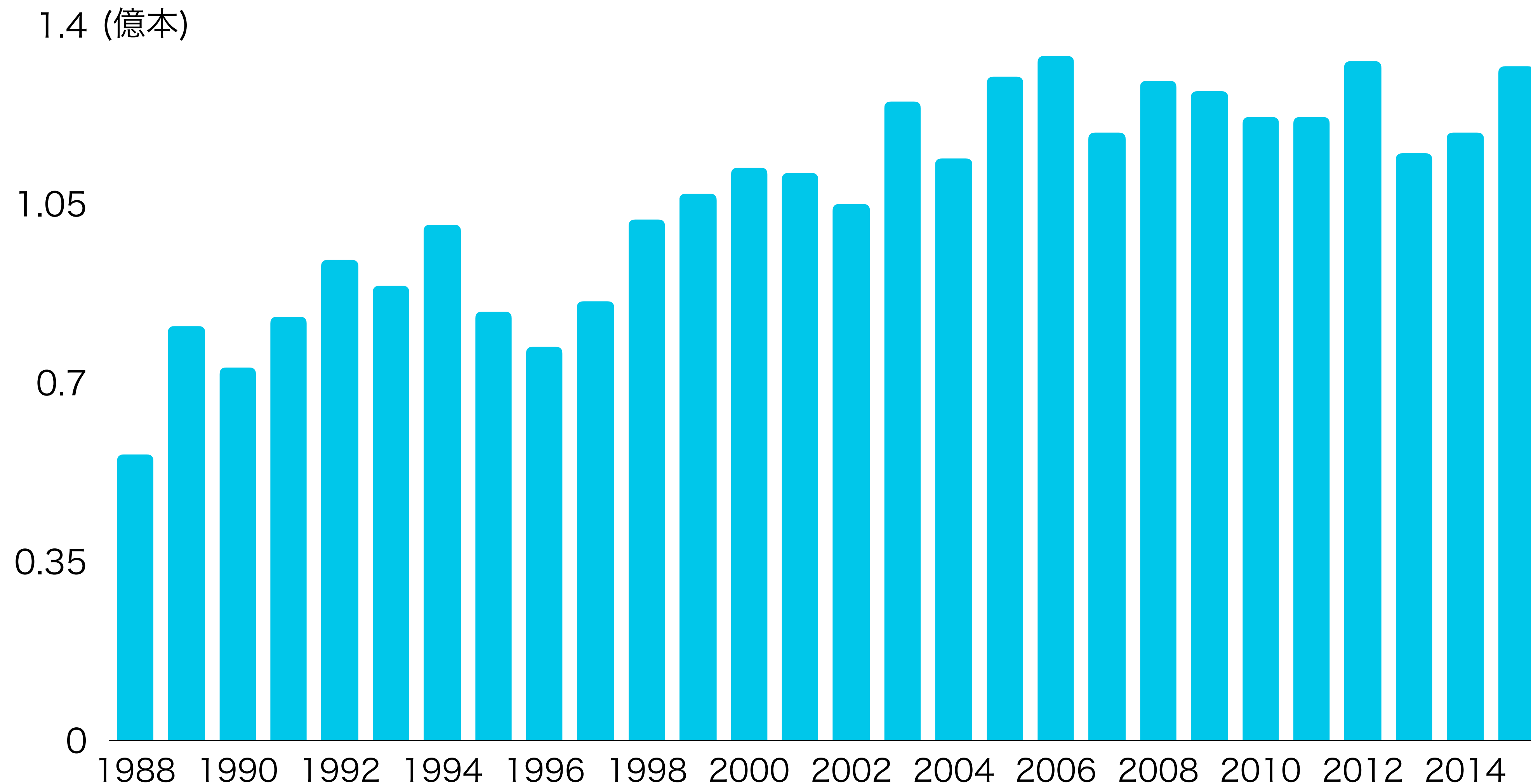


アイカサ

日本ならではの使い捨ての光景

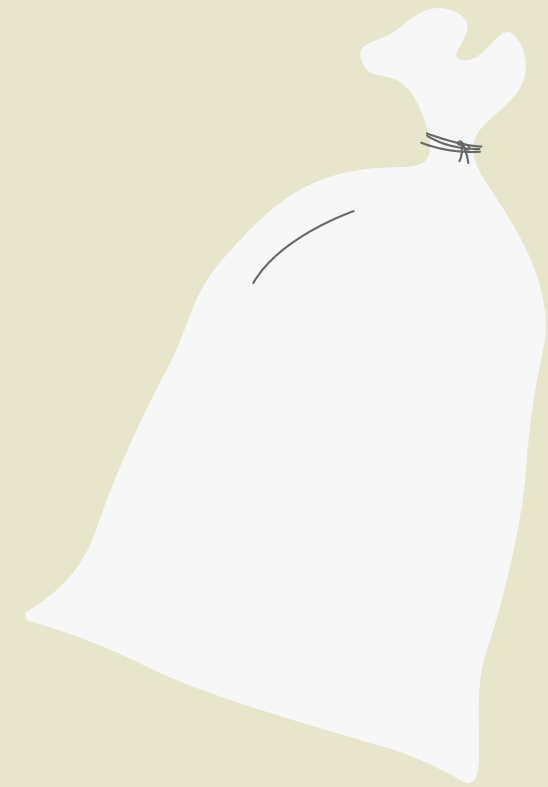


30年で2倍以上増えた傘の輸入量



使い捨て傘の抱えている課題

①資源の無駄



数回の利用で廃棄に

②街に残るゴミ



ポイ捨てされてしまう

③CO2排出



製造過程でのGHG排出

消費者が求めているのは”濡れない体験”

使い捨て傘0へ

ミッション

雨の日を快適にハッピーに



急な雨の日に良いソリューションがない



どんな天気でも雨の心配せず快適に過ごしたい

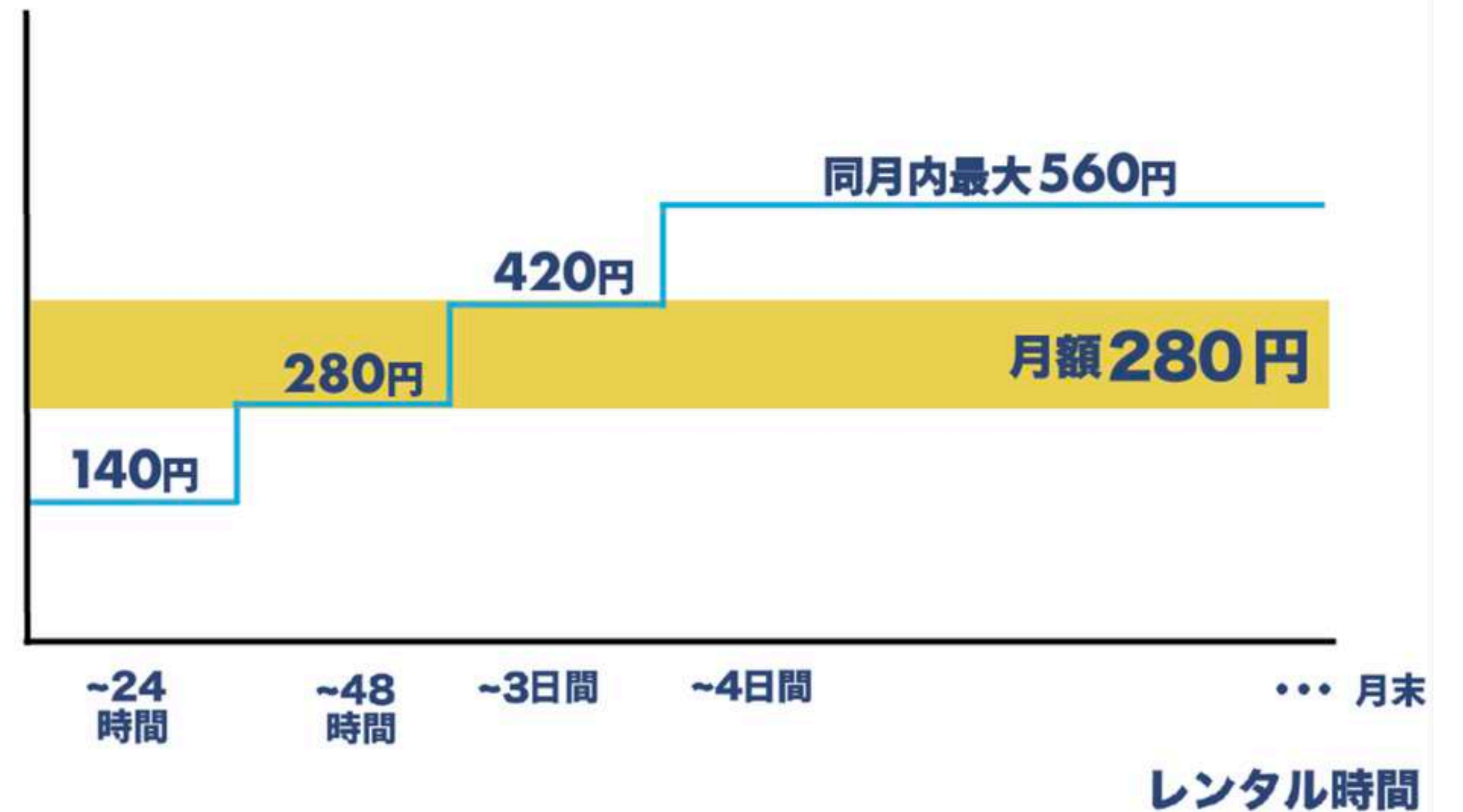
急な雨のソリューション



手ぶらを提供し快適な移動体験



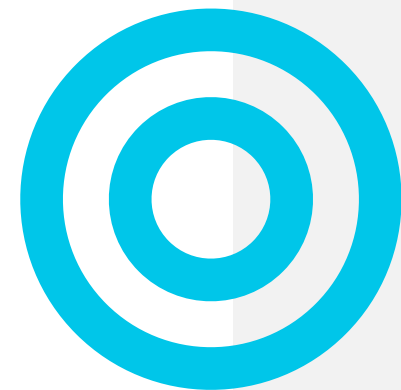
料金 (税込)



いつでもどこでも借りて返せる傘のシェアリングサービス



アプリDLから簡単1分でレンタル



質の良い傘



コスパ良い





スポット数

1300箇所

YoY+33%



累計会員登録者数

50万人

YoY+100%



経済的にも持続可能なモデルが確立

デジタル管理



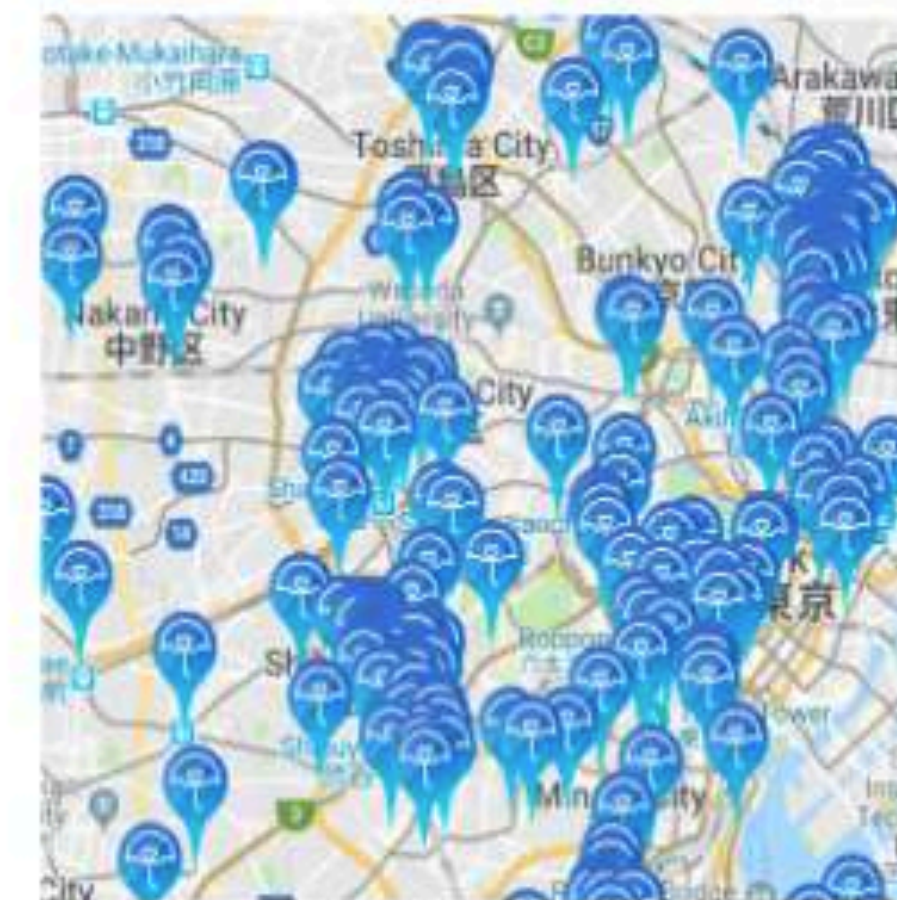
無人運営



安い

24時間たった
140円

どこでも設置可



- 普及が可能な傘のシェアリングサービスは弊社のみである
- IOTとサーキュラーデザインを取り入れ先進性を活かし事業の強みに転換している

1、低資源×シェアリングの仕組み

年間推定8,000万本消費されている



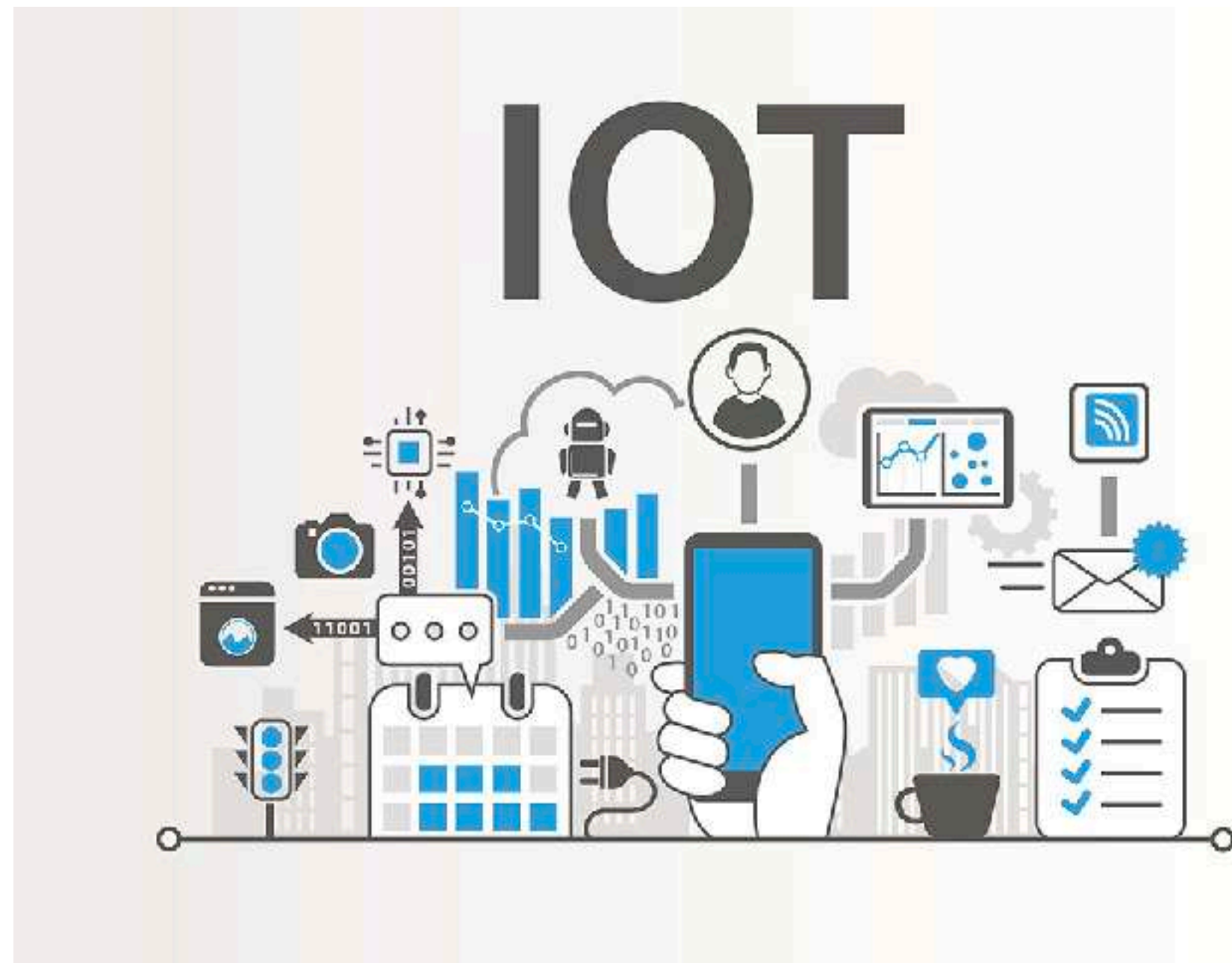
100万本で年間8000万回提供可能



1本の傘がシェアリングされていることで資源の効率が80倍違う

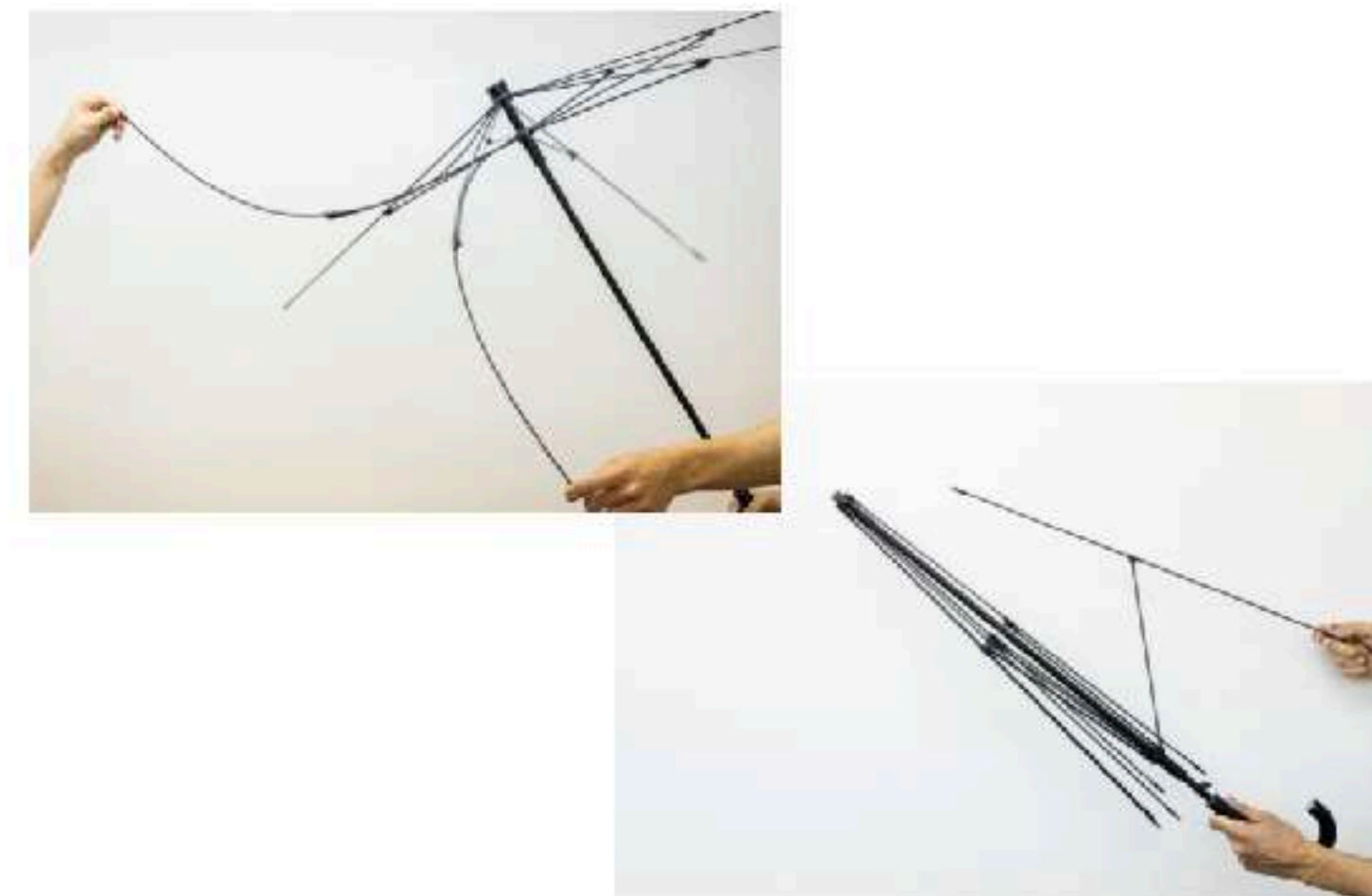
2、管理システムとリペアによる超長寿化

ICチップを傘に入れ、個体管理

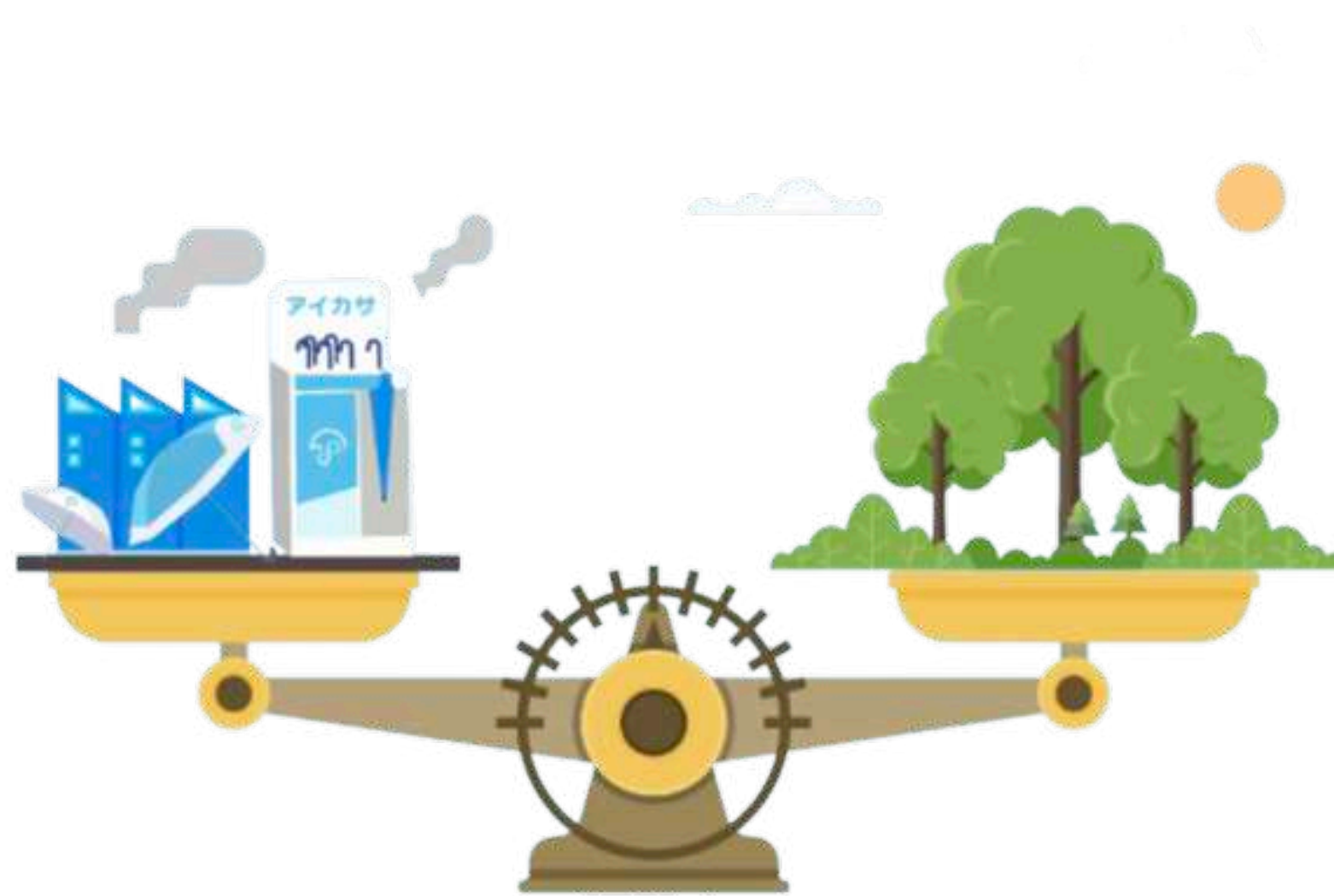


故障傘は修理し寿命を5年に

壊れにくい&壊れても修理できる傘を使用



3、CO2をオフセット+ビニール傘の消費を減らしカーボンネガティブな設計に



カーボンニュートラル*₁



カーボンネガティブ

1回のレンタルごとに692gのCo2削減

*サプライチェーン上におけるCO2量を概算し、植林や森林再生を通してオフセット

4、気候変動による熱中症対策として命を守る取り組みの開始

東京都庁に日傘を設置



環境省とtenki.jpとの連携



東京アートベイにて晴雨兼用傘の展開



晴雨兼用折り畳み傘の開発を通して気候変動の適応のメジャーな手段へ

サーキュラーデザインを通して消費資源削減とカーボンネガティブを実現



- 12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。
12.5 2030年までに、
予防、削減、リサイクル、および再利用（リユース）により廃棄物の排出量を大幅に削減する。

貢献要素：

- 1、利用資源の効率において、修理を前提とした商品設計により1本の傘の寿命は3~5年利用でき、数百日以上のリENTALに貢献し、高い資源の利用効率である。
- 2、使い捨て傘の代替手段として利用することで廃棄量を1/100程度の削減に寄与。



- 13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減、および早期警告に関する教育、啓発、人的能力および制度機能を改善する。

貢献要素：

- 1、使い捨て傘の代替手段として1回の利用あたり692gのCo2削減に貢献
- 2、気候変動にて都市の熱中症問題に対する対応策として都市としての適応力へ貢献
- 3、利用者含め、気候変動対策として有効なことをアプリの利用画面等で啓発
- 4、自社のサプライチェーン上における排出温室効果ガスを概算し植林を通じたカーボンオフセットを通しカーボンニュートラルを実現。

理由：サーキュラーデザインのロールモデルとなりもっと循環型社会の実現と普及させていきたい


アイカリ

2030年使い捨て傘ゼロプロジェクト

**2030年目標：使い捨て傘をゼロに
(目安：2.5万箇所)**

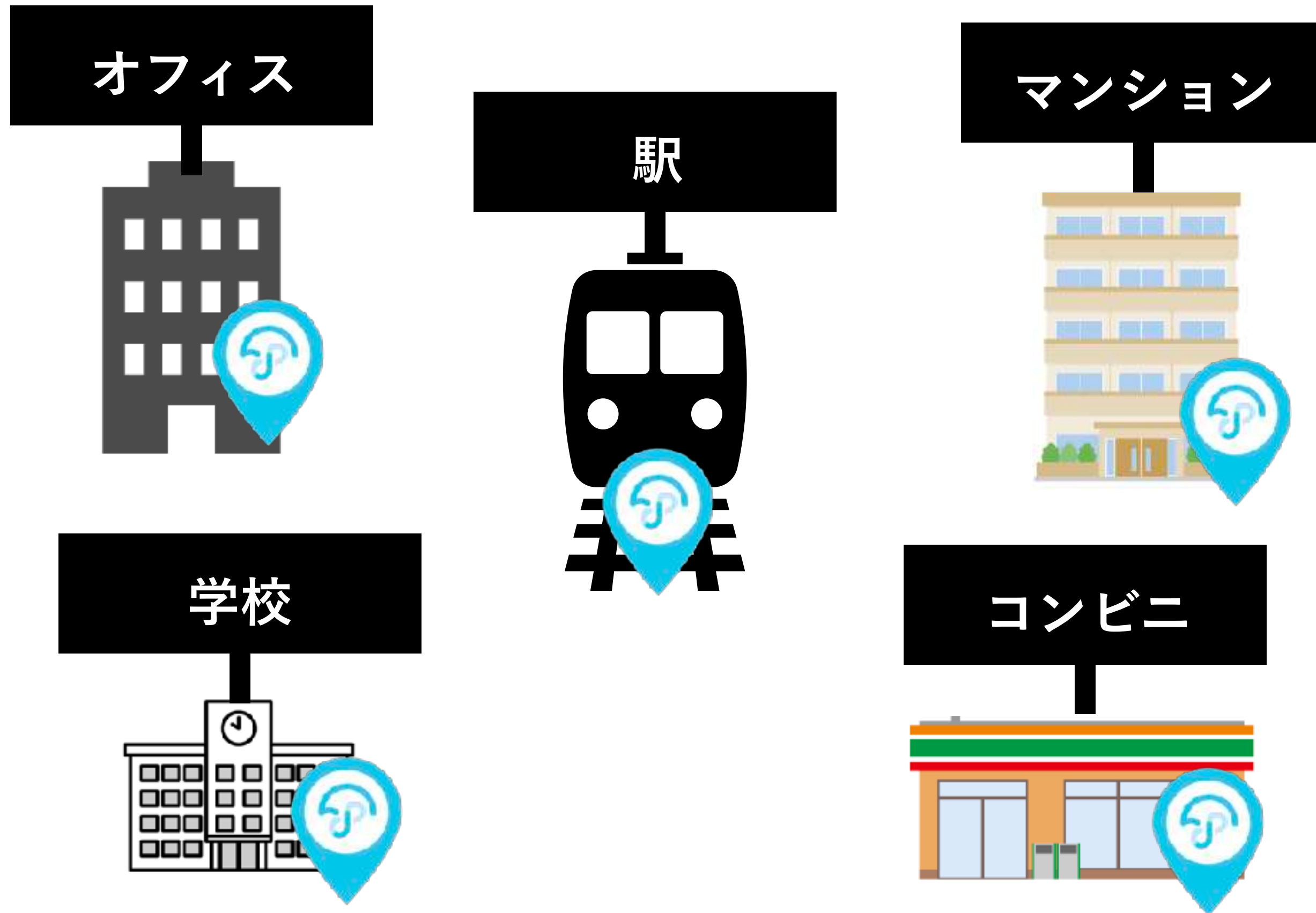
2024年中間目標：1000駅以上の設置





アイカサ

首都圏で1日15万人雨の日のインフラへ



スポットは日本全国に拡大中

関東 (東京, 神奈川, 埼玉, 茨城)

中部 (愛知)

関西 (大阪, 兵庫)

九州 (福岡)

中国・四国 (岡山)

※現在「福岡・水戸・岡山エリア(ダイヤル式カサ)」と「首都圏・関西・中部エリア(添付式カサ)」ではエリアをまたいでカサを移動することはできません。
レンタルは全エリア、アイカサの公式アプリよりレンタル可能です。



年間55,000トンのCO2削減。

